



# 第104期中間報告書

2024年4月1日から  
2024年9月30日まで

## 目次

株主の皆さまへ	1
財務ハイライト(連結)	2
特集	3
事業トピックス	5
とよつうNOW	6
IRインフォメーション	6

取締役社長 CEO  
貸谷伊知郎



拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。第104期上半期（2024年4月1日から2024年9月30日まで）の事業内容をご報告するにあたりまして、ご挨拶申し上げます。

第104期上半期業績

世界経済を概観しますと、インフレ収束を受け欧米では利下げが行われる等、経済成長率はおおむね堅調に推移し、わが国経済も日米金利差の縮小を背景に円高水準となるなか、実質賃金が27カ月ぶりにプラスに転じる等、景気は緩やかな回復基調が続きました。一方で、中東情勢の緊迫化等の地政学的緊張による成長鈍化の懸念も高まりました。

このような環境下においても、リーンな経営を徹底し、新しい分野へのチャレンジを推進したことにより、豊田通商グループの当上半期の業績は、売上総利益は5,425億円、営業活動に係る利益は2,479億円となりました。また当期利益（親会社所有者帰属）は前年同期比38億円増益の1,815億円となりました。

通期業績見通し

前年度に策定した7つの重点分野\*を中心とした成長戦略を加速していくために、改めてお客さまへの提供価値を見直し、2024年4月に営業本部体制を再編したことで、「次の新しいステージ」で戦う準備が整いました。第104期の当期利益は、本年4月に公表しました通り、3,500億円を目標としております。豊田通商グループの強みを発揮できる事業を見極めながら、社会課題の解決のみならず、サステナブルな成長を実現し、ステークホルダーから信頼され続け、選ばれ続ける企業として歩みを進めてまいります。

\*7つの重点分野：ネクストモビリティ、再生可能エネルギー・エネルギー・マネジメント、アフリカ、循環型経済、バッテリー、水素・代替燃料、Economy of Life

第104期の株主還元見通し

配当金につきましては、累進配当の方針に則り、中間配当金は1株当たり50円、支払開始日を11月26日とさせていただきます。また、同様に期末配当金は50円とし、これにより1株当たりの年間配当金は前事業年度に比べて7円増配の100円となる見込みです。なお、2024年5月29日公表の株式分割に伴い、2024年4月26日公表の

2025年3月期の期末配当予想額を300円から100円に修正しております。本修正は分割比率に合わせて実施したもので、実質的な変更はございません。株主の皆さまに安心して株式を保有いただけるよう、今後も安定的な累進配当およびさらなる還元の拡充を目指してまいります。

豊田通商DNA

社内で共有すべき価値観や行動原則を分かりやすく、次世代・グローバルに継承し進化させていくために、従来の「豊田通商グループウェイ」を「豊田通商DNA」へと見直しました。さまざまな経歴、多様な価値観を持つ世界中の当社グループ従業員へ、現在、この新しい「豊田通商DNA」の浸透活動を進めております。

豊田通商グループをご支援くださっている株主の皆さまに心より感謝申し上げますとともに、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

敬具  
2024年11月

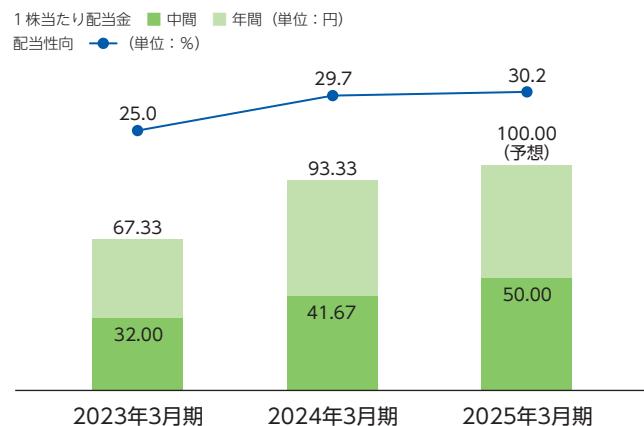
株主還元方針・株式分割

当社は「2024年3月期から2026年3月期において、累進配当を実施し、配当性向30%以上を達成。加えて、キャッシュフローの動向を踏まえ、追加的に機動的な総還元策を検討する」ことを配当方針としております。中期経営計画において今後3年間の総還元目標は、過去3年間の配当実績総額2,260億円を大きく上回る総額「3,000億円以上」としてしております。

2025年3月期の配当金については、通期の親会社の所有者に帰属する当期利益が現状の見通しである3,500億円となった場合には、1株当たり100円（株式分割前換算300円）\*となる見込みです。

\*当社は2024年7月1日を効力発生日として株式分割を行いました。この分割比率に応じた調整後の金額であり、実質的な配当予想の変更はございません。右図は株式分割換算後で記載しております。

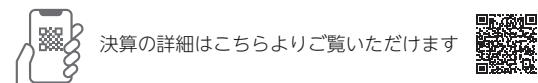
1株当たり配当金/配当性向



財務ハイライト (連結)

当上半期連結業績

当上半期の当期利益（親会社所有者帰属）は1,815億円となり、上半期の実績として過去最高を更新いたしました。



売上総利益



営業活動に係る利益



当期利益 (親会社所有者帰属)



未来の子供たちに、よりよい地球環境を。

これは当社が大切にしているスローガンです。50年先も、むしろ今以上に美しく存在し、未来の子供たちを私たち豊田通商グループは、未来の子供たちにより

青い空が、瞬く星が、風にそよぐ緑が、今と変わらず、優しく迎え入れてくれる地球であり続けるために。よりよい地球環境を届ける活動に取り組んでいます。

## カーボンニュートラルへの取り組み

廃棄物を再資源化することでモノづくりを支え、循環型社会に貢献

循環型静脈事業とは、従来の廃棄物を適正処理し再資源化する「静脈」を、生産の「動脈」につなげる仕組みを構築化することで、新たな価値を創出するものです。

当社は1970年代から50年にわたり、使用済み自動車の回収・解体、部材や部品の適正処理をすることでリサイクル材料に再資源化する、「循環型静脈事業」に取り組んできました。そして現在では、プラスチック・繊維等の多岐にわたる素材へ、その事業展開を広げています。

豊田通商グループは、全ての廃棄物を資源と捉えることでモノづくりを支え、リユースやリサイクルを基本とした循環型社会を実現し、カーボンニュートラルの達成に貢献していきます。



## より良い地球環境を目指して

### 使用済み自動車の再資源化事業



使用済み自動車を回収・解体し、リサイクル材料に再資源化（豊田メタル㈱）

### 廃漁網リサイクル事業



千葉県で廃漁網の回収・再生事業を展開するEllange㈱を支援

### 豊かな環境を未来につなぐ活動



東京本社にて「海洋ごみについて考えよう」写真展と「環境ビジネスについて考えよう」の企画展を開催（豊通ケミプラス㈱ 他）

循環型社会についてはこちらよりご覧いただけます

<https://www.toyota-tsusho.com/company/business/circular-economy.html>



## 新たな取り組みに挑戦し、共に学ぶ場所「豊通まなぶスクエア」

豊通物流㈱三好第1センターのロビーにある「豊通まなぶスクエア」。ここでは、当社サプライチェーン本部の従業員がモビリティの変化を学ぶため、自らの手で分解調査したエンジン車とBEV車の部品が展示されています。



モビリティの電動化議論が加速し、モビリティの部品点数が減少するなどの情報が発信され始めた2019年に、同本部は事業への影響と将来に向けた新たな取り組みを検討する活動の一環として、自らモビリティを分解し変化を学ぶことに挑戦しました。ボルトを外すことに始まり、バッテリーなどの電動車特有の部品を確認するなど、研修を含め長い時間を費やしモビリティの構造の変化を学びました。その過程で得た気づきを関係各所と共有し、モビリティ産業の将来に向けた新たな取り組みに共に挑戦する場を設けたいと考え、社内外の多くの支援を得ながら2020年7月に、「豊通まなぶスクエア」を開設しました。



クイズラリーで豊通まなぶスクエア内を探検中



まなキッズに参加したお子さんたちから届かれたメッセージ

「豊通まなぶスクエア」では、グループ従業員の子供を対象に体験型学習「豊通まなキッズ」を毎年開催しています。2024年は7月下旬に開催し、体験ゲームなどを通して、モビリティの変化や楽しさ、そして地球環境の課題を伝え、これらに対する新たな取り組みとその役割を担う豊田通商グループの仕事について、親子で楽しく学んでもらいました。

豊田通商グループは、事業からの学びを重ね、地域社会との共有も進めながら、これからも未来の子供たちにより良い地球環境を届けることを目指し、挑戦を続けていきます。

豊通まなぶスクエアのウェブサイトはこちらよりご覧いただけます

<https://www.manabusquare.com/>





4月	30日	テラスエナジー(株)*の完全子会社化
5月	2日	カンボジアでトヨタ車の車両組立生産を開始
6月	17日	八代バイオマス発電所(熊本県)の営業運転開始
	28日	通信機能を有した小型心電計「ロータスハート」の提供を開始
7月	1日	東北支店山形営業所の開設
	11日	欧州でグリーン水素の製造・供給と燃料電池車両の提供を行う新会社を設立
8月	6日	チュニジアで100MWの太陽光発電所IPP事業に参画
	22日	セイコーマートの店内調理「HOT CHEF」の廃食油を使用したバイオディーゼル燃料の通年運用を開始
9月	26日	南アフリカに自動車用プレス部品を現地生産する合併会社を設立
	10日	米国サイバーセキュリティ企業Keyfactor社との戦略的パートナーシップ締結



操業中の太陽光発電所「茨城潮来古高ソーラーパーク」



(左) SUV「フォーチュナー」、(右) ピックアップトラック「ハイラックス」



(左)「ロータスハート」、(右) クラウドサービス「LOTUS HEARTクラウド」のイメージ



廃食油の回収・リサイクルの流れ  
(当社リリース日を基準に掲載しています)

\*2025年4月1日付で(株)テラスエナジーホールディングスと経営統合予定



## 「豊田通商グループウェイ」から「豊田通商DNA」へ

当社は、これまでの成長の歴史の中で、当社の強みの源泉である「豊田通商らしさ」を育んできました。従業員が増え、価値観も多様化する中で、この「豊田通商らしさ」をグローバル・次世代へ継承、進化させていくため、従来の「豊田通商グループウェイ」を「豊田通商DNA」へと見直しました。

DNAとは「過去・現在・未来へ大切なことと行動を紡いでいく」ものと考え、「私たち社員全員で共有している基盤となる大切なこととは何か?」「歴史の中で培った、我々の強みとして変わらず大切にしていけるべき行動とは何か?」「私たちがこれからの未来を創り上げていくために育んでいきたい志とは何か?」を、さまざまな国籍・世代の従業員、またお客さまの

視点から見つめ直したものです。2023年9月よりプロジェクトを立ち上げ、グローバルで多様なバックグラウンドを持つプロジェクトメンバーに経営陣も加わって約1年にわたり対話を重ね、策定に至りました。

今年7月には社内説明会を開催、またリーフレットの作成・配布を行いました。今後も工夫を重ねながら世界各地の従業員へ浸透活動を進めていきます。

この新たな「豊田通商DNA」を大切にし、より磨き上げていくことで、世界中で当社にしか提供できない“Be the Right ONE”な価値を提供し、新たな未来を切り拓いていきます。

### 豊田通商DNAの3つのワード

詳細はこちらよりご覧いただけます (統合レポート2024)



Humanity

誠実に  
思いやる  
情熱をもって

(Integrity)  
(Empathy)  
(Passion)

Gembality\*

現場に寄り添う  
現実に向き合う  
やりぬく

(Live in Gemba)  
(Face Reality)  
(Accomplish)

Beyond

壁を超える  
共に、切り拓く  
未来を創り出す

(Beyond Borders)  
(Open up New World Together)  
(Create Future)

\*Gembality : Gemba (現場=現地・現物) +Reality (現実) の造語

## i IRインフォメーション

豊田通商グループの事業内容や成長戦略について理解を深めていただくための機会として、個人投資家向け説明会の開催やIRイベントへの参加を行っています。最新の情報は、当社ウェブサイトですべてご案内しておりますので、ぜひご利用ください。

- 個人投資家向け説明会の日程や資料・説明動画  
説明会の開催情報が決まり次第、随時当社ウェブサイト内のこちらのページを更新しております
- 各種お問い合わせ  
当社に関するご質問・ご意見等がございましたらこちらへお願いいたします



## 株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
上場証券取引所	東京・名古屋の各証券取引所
公告の方法	電子公告 <a href="https://www.toyota-tsusho.com/ir/">https://www.toyota-tsusho.com/ir/</a> (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

株主名簿管理人及び 特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 (連絡先) 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話0120-232-711  (郵送先) 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
-----------------------	--

※住所変更、配当金の振込指定、単元未満株式の買取請求その他  
各種お手続きにつきましては、口座を開設されている証券会社にお問い合わせください。

## 会社情報 (2024年9月30日現在)

商号	豊田通商株式会社 (TOYOTA TSUSHO CORPORATION)
設立	昭和23年7月1日
資本金	64,936百万円
従業員数	69,517名 (2024年3月31日) (出向者除き、受入出向者含む)



統合レポート2024を発行しました。  
当社ウェブサイトよりぜひご覧ください。



## TOYOTA TSUSHO CORPORATION

〒450-8575 名古屋市中村区名駅四丁目9番8号 センチュリー豊田ビル  
ウェブサイト <https://www.toyota-tsusho.com>

## 表紙について

このたび、当社が大切にしている「未来の子供たちに、よりよい地球環境を。」という想いを表現した新CMおよびグラフィックを制作いたしました。

当社様々な事業が描かれた絵画が飾られている架空のギャラリーを舞台に、アフリカNo.1のプレゼンスを持つ「アフリカ事業」と、国内最大規模の「再生可能エネルギー事業」の現場へと足を踏み入れた少女が、未来を描くというストーリーです。

実写とアニメーションと音楽が融合した、豊田通商ならではのCMおよびグラフィックをぜひご覧ください。

新CMを公開中です。



株主の皆さまの声をお聞かせください



当社では、株主の皆さまの声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスキー入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。

<https://koekiku.jp>

スマートフォンから  
カメラ機能で  
QRコードを読み取り

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝を進呈させていただきます。

本アンケートは、株式会社プロネクサスの提供する「コエキク」サービスにより実施いたします。  
アンケートのお問い合わせ [☒ koekiku@pronexus.co.jp](mailto:koekiku@pronexus.co.jp)



見やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザインフォント  
を採用しています。

